

健康ひろば

子どもの健康に関すること 保健医療係 ☎ 23 - 2346

行事	日時	場所
4カ月児・10カ月児健診、 BCG接種 (13:45~)	6/1(木) 13:00~14:00	ゆとろ
	7/6(木) 13:00~14:00	
1歳6カ月児・3歳児健診	6/9(金) 13:00~14:00	ゆとろ
歯科健診・フッ素塗布	6/15(木) 13:00~15:00	西コミ
ぱくぱく教室	7/11(火) 10:00~11:30	ゆとろ
すくすく相談	6/28(水) 10:00~16:00	ゆとろ

予防接種 (個別) 保健医療係 ☎ 23 - 2346

●小児期定期予防接種
4種混合・不活化ポリオ・ヒブ・水痘・MR・DT・
小児肺炎球菌・B型肝炎・日本脳炎

●高齢者肺炎球菌予防接種
今年度 65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方、
60~64歳で障がいのある方が対象。

これらの予防接種を下記の実施医療機関で実施しています。

実施医療機関 実施医療機関へ事前にお申込みください。

医療機関名 (五十音順)	電話番号	予防接種			健(検)診	
		4種混合・ 不活化ポリオ・ ヒブ・水痘・ MR・DT	小児肺炎球菌・ B型肝炎	日本脳炎	高齢者 肺炎球菌	特定健診・ 後期高齢者健診・ 肝炎ウイルス検診
おくやま内科・外科クリニック	27 - 5522				●	●
勤医協当別診療所	23 - 3010	●		●	●	●
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25 - 3151	●	●	●	●	●
田園通りさわぎき医院	25 - 2055	●	●	●	●	●
とうべつ整形外科	25 - 5040			6歳~	●	
とうべつ内科クリニック	22 - 1313				●	●
堀江病院	22 - 3111			6歳~	●	●

廣 告

廣 告

各種検診 健康推進係 ☎ 23 - 4044

行事	日時	場所
バス送迎検診	6/12(月) 7:55~8:10	ゆとろ
	7/5(水) 7:55~8:10	西コミ
巡回ドック・フレッシュ 健診	6/20(火) 7:00~10:00	ゆとろ
	6/21(水) 7:00~10:00	
	6/22(木) 7:00~10:00	
胃・肺・大腸がん検診	7/13(木) 7:00~10:00	西コミ
	7/14(金) 7:00~10:00	ゆとろ

ゆとろへ事前にお申込みください。

個別健診 (町内) 健康推進係 ☎ 23 - 4044

特定健診、後期高齢者健診、肝炎ウイルス検診を下記の
実施医療機関で実施しています。

健康に関する相談や教室 健康推進係 ☎ 23 - 4044

行事	日時	場所
健診結果説明会	6/19(月) 9:30~12:00	ゆとろ
	6/27(火) 9:30~12:00	

急病時・夜間の受診先

■ 町内の救急当番医

内科

日	月	火	水	木	金	土
				6/1 堀江	2 堀江	3 堀江
4 勤医協	5 とうべつ内科	6 堀江	7 さわざき	8 堀江	9 堀江	10 堀江
11 堀江	12 勤医協	13 スウェーデン	14 堀江	15 堀江	16 堀江	17 堀江
18 堀江	19 堀江	20 勤医協	21 堀江	22 堀江	23 さわざき	24 堀江
25 とうべつ内科	26 堀江	27 堀江	28 勤医協	29 スウェーデン	30 堀江	7/1 堀江
2 堀江	3 堀江	4 堀江	5 堀江	6 勤医協	7 とうべつ内科	8 堀江
月～金曜日		19時～21時				
土曜日		14時～17時				
日曜日・祝日		9時～12時、14時～17時				

■ 江別市夜間急病センター

内科 小児科

急病で比較的軽い病状の方の応急処置などを行います。

- ・ 受付時間 18時30分～翌朝6時30分（年中無休）
- ・ 電話番号 011-391-0022（江別市錦町14-5）

急病時の相談先

■ 北海道救急医療・広域災害情報システム

緊急時に受診可能な道内の病院を24時間検索できます。

- ・ フリーダイヤルは 0120-20-8699
- ・ 携帯電話からは 011-221-8699
- ・ インターネット検索は <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

■ 北海道小児救急電話相談

症状に応じた一般的な対処・助言を看護師等から受けられます。診断・治療はできません。

- ・ 受付時間 19時～翌朝8時
- ・ 電話番号 011-232-1599 または #8000



いきいき
健康生活

6月4日～10日は「歯と口の健康週間」です

この機会にふだんはあまり気にしない歯や口の健康を考えてみましょう。

むし歯や歯周病の原因は？

「むし歯」も「歯周病」も口の中のむし歯菌や歯周病菌が悪さをして発病する感染症で、インフルエンザなどのように一度かかって治っても、菌が増殖する環境があれば再発します。

どうしたら予防できるのだろう？

私たちが生活する上でこれらの細菌から完全に逃れることはできませんが、増やさないようにコントロールすることは可能です。

- ①原因菌の温床となる歯垢（プラーク）をこまめに取り除く。
 - ・ 食べたら歯みがきの習慣をつくりましょう。
 - ・ 正しいブラッシングの仕方を覚えましょう。
 - ・ 歯ブラシのほかにデンタルフロスや歯間ブラシを併用し、歯間の汚れを落としましょう。
- ②定期的に歯医者さんでチェックを受け、毎日の歯みがきだけでは落とすきれない歯垢や歯石を取ってもらいましょう。

赤ちゃんを感染から守ろう！

もともと赤ちゃんの口の中にむし歯菌などは存在しません。離乳食の頃に親から子へ、祖父母から孫へ、身近な大人からむし歯は感染します。大人が口にしたスプーンを使わないこと。回し飲み、噛み与えなどでも感染します。赤ちゃんの将来のためにも徹底していきましょう。

中高年では全身の健康に影響します

歯と口の健康は全身の健康にも影響します。増殖した細菌は、炎症を引き起こす物質を生み出し、動脈硬化や心臓病、糖尿病、肺炎など重大な病気を引き起こすこともわかっています。かかりつけの歯医者さんを決め、健康な歯を保ちましょう。

▼詳細 保健福祉課保健医療係 ☎23-2346

広 告